

高齢者等徘徊探索サービス利用申請書

記入例

江戸川区長殿

次のとおり徘徊探索システム（GPS）の貸与及び徘徊探索システムの利用料の助成を申請します。

申請者は、利用者と同居もしくは別居であっても利用者の徘徊行動を日常把握ができ、かつ徘徊探索の際、概ね1時間以内に迎えに行くことができる方に限ります。

年 月 日

申請者（介護者）	住所	住所	江戸川区			
	フリガナ	フリガナ				
	氏名	氏名				
	本人との続柄	同居 <input type="checkbox"/> 別居 <input type="checkbox"/>	生年月日	年	月	日
						歳
	電話番号	昼間の連絡先も記入してください。				
携帯電話	携帯電話をお持ちの場合は携帯電話も記入してください。					

GPS端末を内蔵する専用シューズの利用（いずれかに○）

端末を内蔵する専用シューズ

利用する・不要

専用シューズの希望について、どちらかを選択してください。

* 各項目の該当する 内に 印をつけて下さい。

利用者の状況	1 簡単な日常会話にも支障がある	常にある	時々ある	ない
	2 自分の部屋、トイレ等を間違える	常にある	時々ある	ない
	3 外出して、迷子になることがある	常にある	時々ある	ない
	4 昼と夜の区別がつかないで、夜騒ぐ	常にある	時々ある	ない
	5 家族、知人等を混同するなど、人を間違える	常にある	時々ある	ない
	6 大声をあげて騒ぐ	常にある	時々ある	ない
	7 落ち着きなく歩き回ることがある		時々ある	ない
	8 独り言を常に言っている		時々ある	ない
	9 現在利用している介護サービスは	[]		
	10 その他	[]		

医師の意見書等は必要ありません。申請者（介護者）の申し出のみで結構です。全てが「ない」の方は対象となりません。

申請者以外の家族	氏名（本人以外）	続柄	住所	電話番号
	緊急時、連絡できる家族を記入してください。			

私は江戸川区から探索システム利用料助成を受けることについて、下記の事項を守ることに同意し、本書を提出します。

- 江戸川区が協定を締結した探索サービス提供会社（以下「業者」という）と利用契約を締結します。
- 本事業利用のためにこの申請書の情報を、区がこの高齢者徘徊探索サービス事業を委託した事業者に提供することに同意します。
- 業者から貸与された探索器を適切な管理の下に使用し、これを他の目的に転用したり第三者に貸与又は譲渡しません。
- 利用料は業者からの請求に基づき遅滞なく支払います。
- 探索器を破損又は紛失したとき、若しくは必要としなくなった探索器について、速に届出します。なお、必要としなくなった探索器について、返却をお願いします。

利用同意書は内容を理解していただいたうえで、申請者が署名をしてください。

年 月 日 申請者署名

以下は記入しないでください

受付窓口	受付者	事務連絡	業者指示日	業務開始日	入力日